

株式会社翻訳センター 2015年3月期第2四半期 決算説明会

2014年11月25日

株式会社翻訳センター（ジャスダック 証券コード：2483）



本日のご説明内容

I. 2015年3月期第2四半期 実績

II. 2015年3月期 見通し

III. 今後の戦略

I . 2 0 1 5 年 3 月 期 第 2 四 半 期 実 績

1. 2015年3月期第2四半期 業績

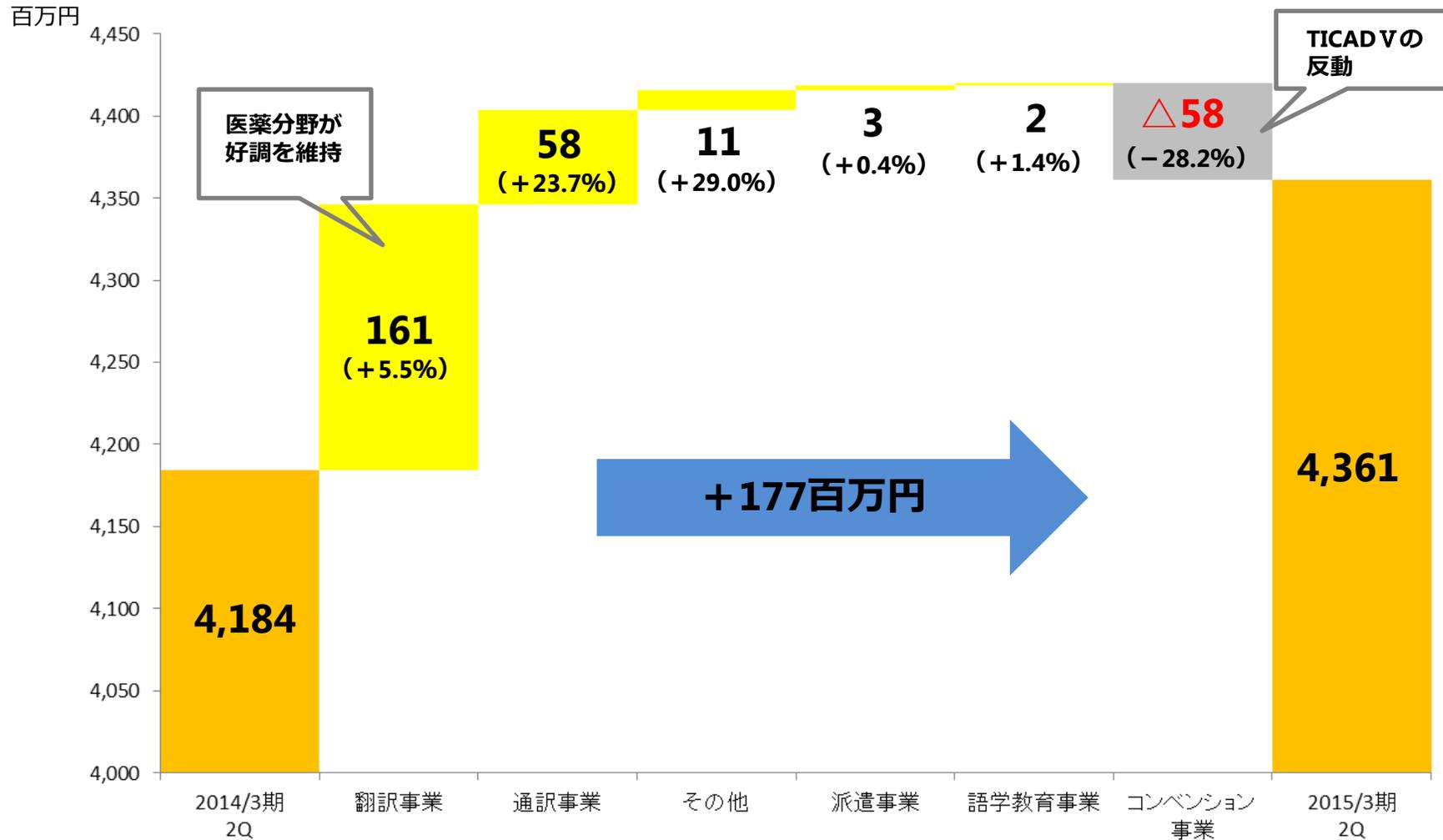
単位：百万円、%、円

	2014/3期 2Q	2015/3期 2Q		
			増減	伸率
売上高	4,184	4,361	177	4.2
営業利益	146	154	8	5.5
経常利益	143	157	14	10.1
当期純利益	70	86	16	23.8
一株当たり利益	41.57	51.50		

※表中の百万円未満および小数点第二位は、全て切り捨てて表示しております。
 ※US1ドル=102.2円、中国1元=16.5円で換算しております。

■ 売上高、各利益において2Q累計期間における過去最高の業績を達成

2. 増収要因



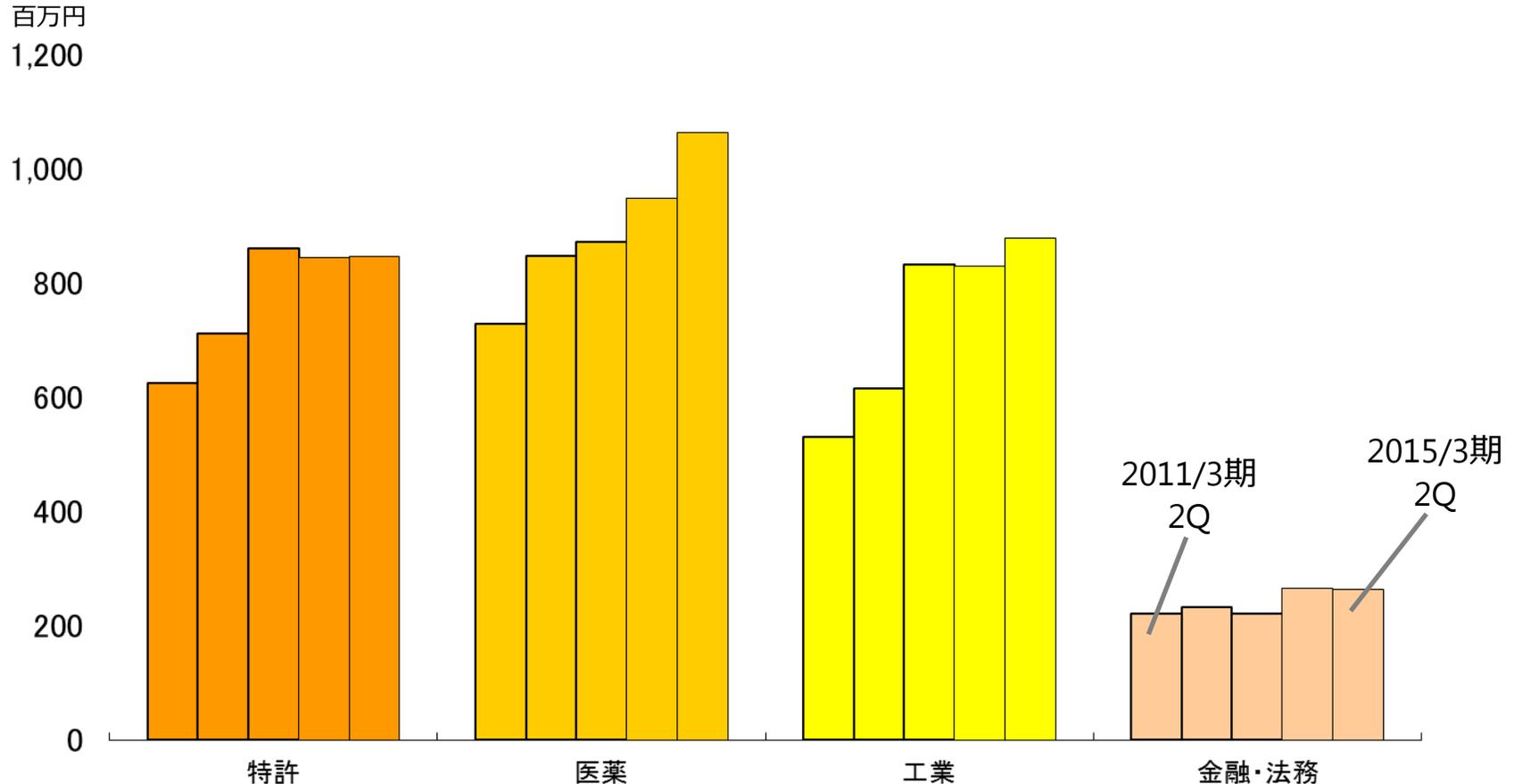
3. 事業別売上高

単位：百万円、%、円

	2014/3期		2015/3期			
	2Q	売上比	2Q	増減	伸率	売上比
翻訳事業	2,890	69.0	3,052	161	5.6	70.0
特許	844	20.1	846	1	0.1	19.4
医薬	949	22.6	1,063	114	12.0	24.4
工業	830	19.8	878	47	5.7	20.1
金融・法務	266	6.3	264	△1	△0.7	6.1
派遣事業	691	16.5	694	3	0.4	15.9
通訳事業	242	5.8	300	58	23.7	6.9
語学教育事業	113	2.6	114	2	1.4	2.6
コンベンション事業	207	4.9	148	△58	△28.2	3.4
その他	39	0.9	51	11	29.0	1.2
売上高合計	4,184	100.0	4,361	177	4.2	100.0

※表中の百万円未満および小数点第二位は、全て切り捨てて表示しております。

4. 翻訳事業 分野別業績推移

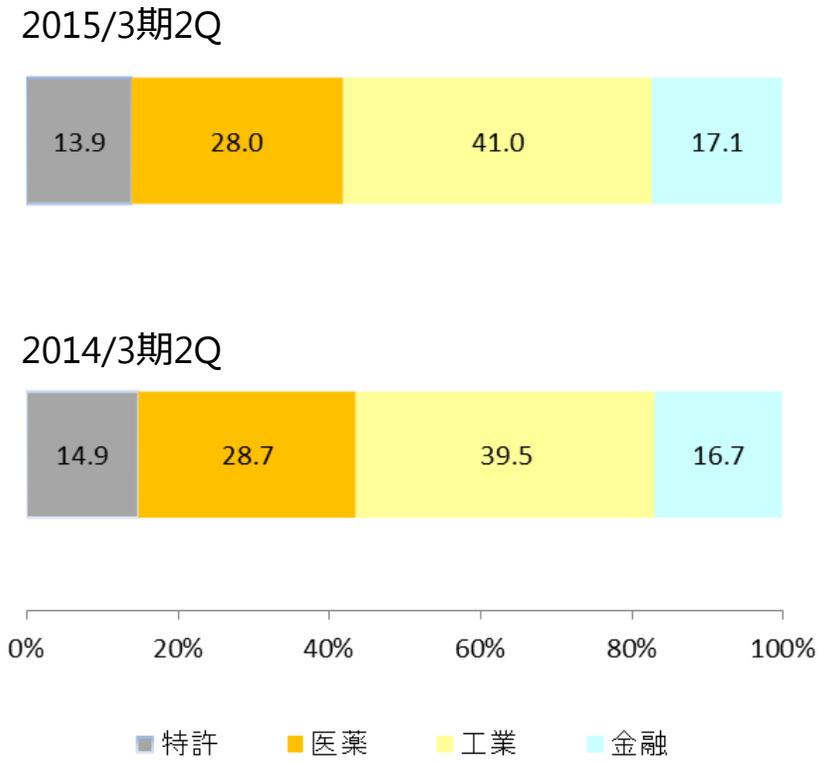
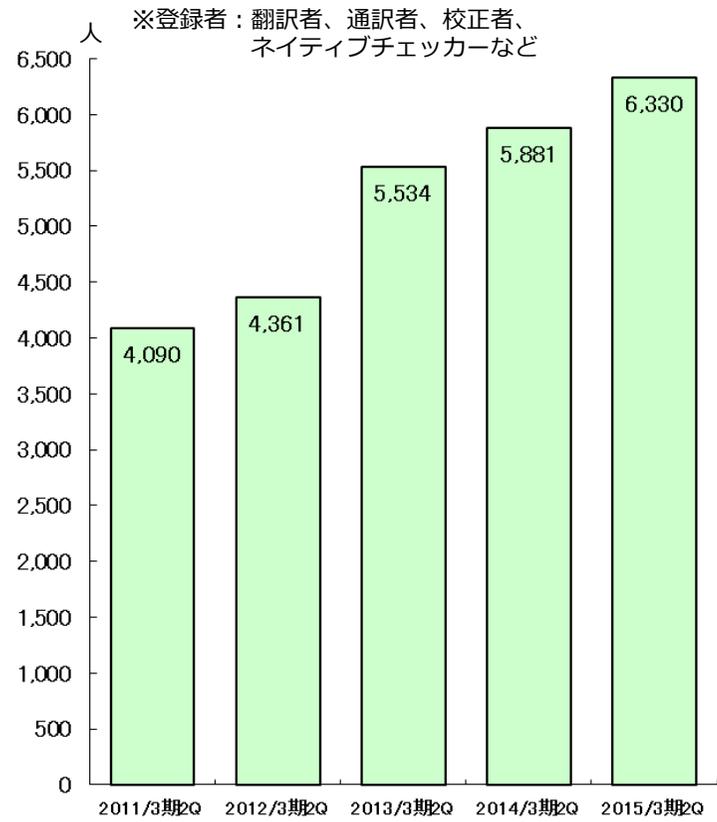


■ 医薬分野において2Q累計期間で初の売上高10億超えを達成

5. 登録者動向

登録者数推移（連結）

分野別登録者割合（単体）



6. 損益計算書（1）

単位：百万円、%、円

	2014/3期		2015/3期			
	2Q	売上比	2Q	増減	伸率	売上比
売上高	4,184	100.0	4,361	177	4.2	100.0
売上原価	2,369	56.6	2,433	64	2.7	55.9
売上総利益	1,814	43.4	1,927	113	6.2	44.1
販売費及び一般管理費	1,667	39.9	1,773	105	6.3	40.6
営業利益	146	3.5	154	8	5.5	3.5
営業外収益	2	0.1	3	0	25.8	0.1
営業外費用	5	0.1	0	△5	—	0.0
経常利益	143	3.4	157	14	10.1	3.6
当期純利益	70	1.7	86	16	23.8	1.9

※表中の百万円未満および小数点第二位は、全て切り捨てて表示しております。

6. 損益計算書（2）

単位：百万円、%、円

	2014/3期		2015/3期			
	2Q	売上比	2Q	増減	伸率	売上比
売上総利益	1,814	43.4	1,927	113	6.2	44.1

	2014/3期		2015/3期			
	2Q	構成比	2Q	増減	伸率	構成比
販売管理費	1,667	100.0	1,773	105	6.3	100.0
人件費*	1,181	70.8	1,292	110	9.3	72.8
人件費以外	486	29.2	481	△5	△1.1	27.2

※表中の百万円未満および小数点第二位は、全て切り捨てて表示しております。

*法定福利費などの関連費用を含む

- 翻訳センター単体の粗利率改善が全体の粗利率改善に寄与
- 人件費は増加しているものの、期初計画の範囲内で推移

7. 貸借対照表・キャッシュフロー計算書

10

単位：百万円、%、円

	2014/3期	2015/3期	
		2Q	増減
(資産の部)			
流動資産	3,299	3,256	△42
固定資産	763	748	△14
資産合計	4,063	4,005	△57
(負債の部)			
流動負債	1,279	1,237	△41
固定負債	196	176	△19
負債合計	1,475	1,413	△61
(純資産の部)			
I. 株主資本	2,560	2,571	10
II. 評価換算差額等	27	21	△6
III. 少数株主持分	—	—	—
純資産合計	2,587	2,592	4
負債純資産合計	4,063	4,005	△57

	2014/3期		2015/3期	
	2Q	2Q	2Q	増減
税金等調整前 当期純利益	143	157	14	
営業活動による キャッシュフロー合計	49	108	58	
投資活動による キャッシュフロー合計	△158	15	173	
財務活動による キャッシュフロー合計	△79	△84	△5	
現金及び現金同等物の 増加額（△は減少）	△174	33	208	
現金及び現金同等物の 四半期末残高	1,438	1,556	117	

※表中の百万円未満および小数点第二位は、全て切り捨てて表示しております。

Ⅱ. 2015年3月期 見通し

1. 2015年3月期 業績予想

12

単位：百万円、%、円

	2014/3期	2015/3期 (予)	2015/3期		3-4Q累計 (予)	3-4Q累計	
			増減	伸率		増減	伸率
売上高	8,772	9,400	627	7.1	5,038	450	9.8
営業利益	364	480	115	31.7	325	107	49.3
経常利益	359	480	120	33.3	322	105	48.6
当期純利益	179	270	90	50.8	183	74	68.1
一株当たり純利益	106.26	160.28	—	—	—	—	—
一株当たり配当金	45.0	48.0	—	—	—	—	—

※表中の百万円未満および小数点第二位は、全て切り捨てて表示しております。
 ※US1ドル=105円、中国1元=17円で換算しております。

■ 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益は過去最高の更新を見込む

2. 事業別売上高 予想

単位：百万円、%、円

	2014/3期		2015/3期			
		売上比	(予)	増 減	伸 率	売上比
翻訳事業	6,155	70.1	6,750	594	9.7	71.8
特 許	1,713	19.5	1,850	136	8.0	19.6
医 薬	2,113	24.0	2,315	201	9.6	24.5
工 業	1,799	20.5	1,980	180	10.1	21.0
金融・法務	529	6.0	605	75	14.4	6.4
派遣事業	1,348	15.3	1,445	96	7.1	15.3
通訳事業	584	6.6	605	20	3.5	6.4
語学教育事業	208	2.3	208	0	0.0	2.2
その他	475	5.4	392	△83	△17.5	4.1
売上高合計	8,772	100.0	9,400	627	7.1	100.0

※表中の百万円未満および小数点第二位は、全て切り捨てて表示しております。
 ※コンベンション事業はその他に含めています。

3. 損益計算書 予想

単位：百万円、%、円

	2014/3期		2015/3期 (予)			
		売上比		増減	伸率	売上比
売上高	8,772	100.0	9,400	627	7.1	100.0
売上原価	4,949	56.4	5,200	250	5.0	55.3
売上総利益	3,822	43.5	4,200	377	9.8	44.6
販売費及び一般管理費	3,458	39.4	3,720	261	7.5	39.5
営業利益	364	4.1	480	115	31.7	5.1
営業外収益	5	0.1	—	△5	—	—
営業外費用	9	0.0	—	△9	—	—
経常利益	359	4.1	480	120	33.3	5.1
当期純利益	179	2.0	270	90	50.8	2.8

※表中の百万円未満および小数点第二位は、全て切り捨てて表示しております。

Ⅲ. 今後の戦略

1. 第二次中期画経営計画

■ 基本方針

1. 事業領域の拡大

2. 情報・経験の集約と活用

3. お客様の期待を上回る
サービス品質

■ 重点施策

ISSグループの子会社化

専門性の強化

翻訳制作体制増強

2. 事業領域の拡大（ISSグループの子会社化）

首脳会合「第5回アフリカ開発会議（TICAD V）」 （2013年6月・横浜）の全体運営を担当



- アフリカ諸国53カ国の首脳級および関係閣僚、国際機関長らが参加
- 日本国内開催における過去最大級の国際会議



第40回国際外科学会世界総会（ICS2016）（2016年・京都）の受注を獲得

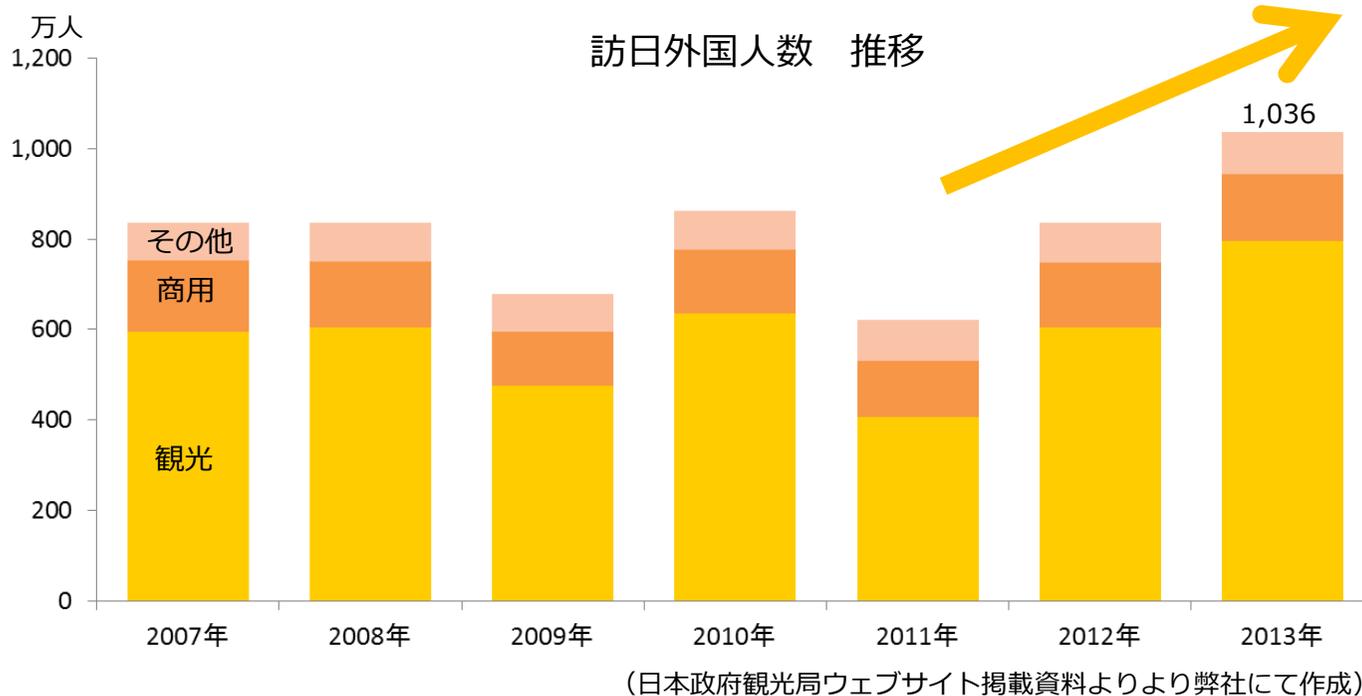
➡ 引き続き国内で開催予定の大型イベントの受注拡大を狙う

2. 事業領域の拡大（マルチランゲージ・コンタクトセンター）

18

■ ディー・キュービック（株）との業務提携契約締結

増加する外国人観光客、在留外国人・就労者を対象とした
マルチランゲージ・コンタクトセンターサービスの本格展開に着手



2020年に
2,000万人が
日本政府の目標

「観光立国」として
外国人が旅行しやすい
環境整備が必要

3. 専門性の強化

既存分野の専門性強化



新たな専門事業領域の確立

【具体的施策】

ローカライゼーション事業への本格参入

外国特許出願支援業務の増強

メディカルライティング事業の強化

3. 専門性の強化（ローカライゼーション事業への本格参入）

20

ローカライゼーション／マニュアル翻訳事業の一部を
(株) アイタスより譲受 (2013年6月)

英日ローカライズ案件でノウハウや実績を積み上げ

新規事業領域（第5の分野）として育成
(今期より営業部に変更)

- ・日本の電機・機械メーカーや情報通信企業をターゲットとした営業展開
- ・英日ローカライズ案件の拡充

3. 専門性の強化（メディカルライティング事業の強化）

■ 会社概要

株式会社パナシア

所在地 東京都港区三田3-13-12

代表者 東 郁男（当社代表取締役社長）

事業内容 メディカルライティング業務
（主にCTDとCSRの作成、QC点検）

資本金 4,500万

従業員 10名

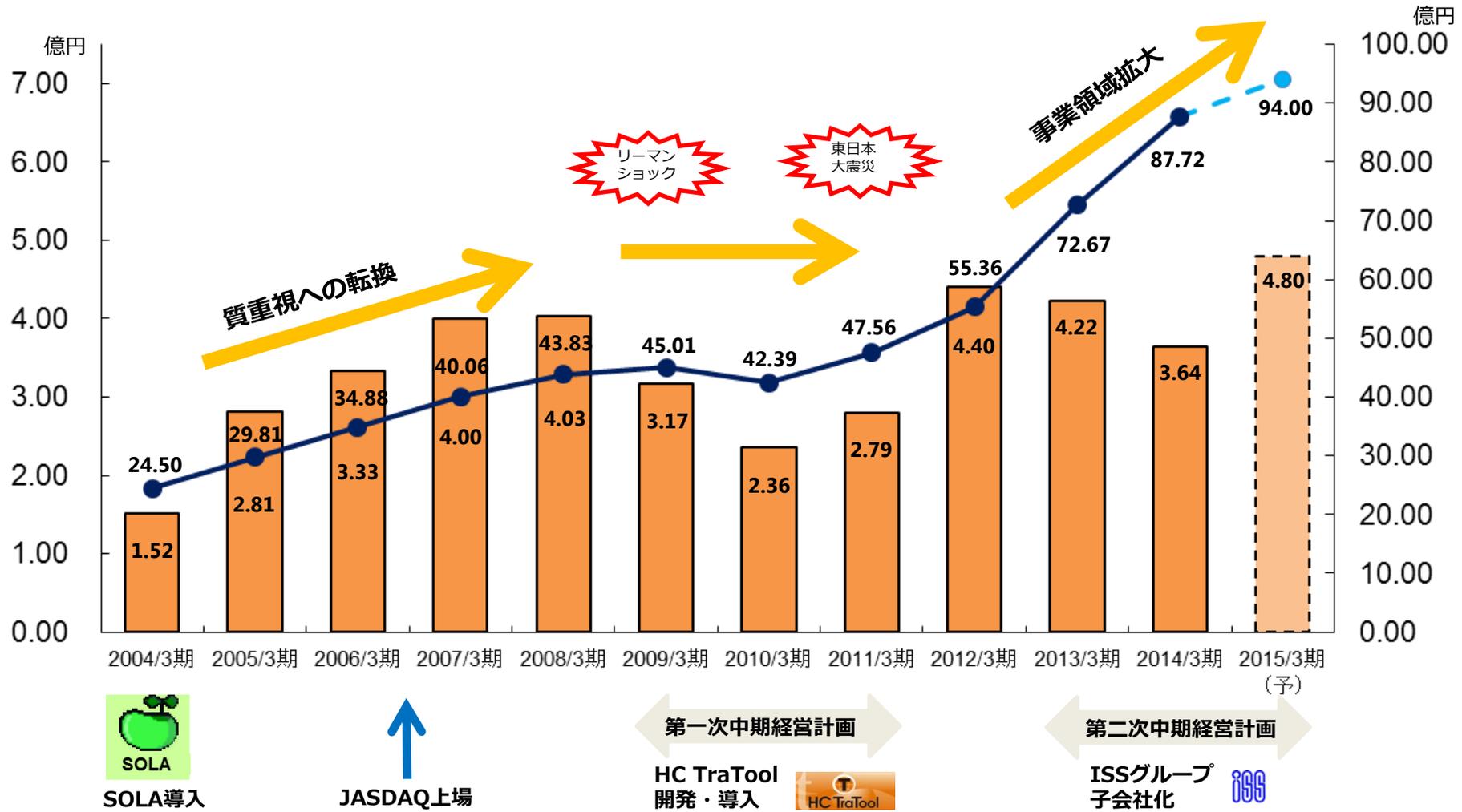


翻訳事業（医薬分野）の
営業販売網と専任のコー
ディネータによる効率的な
業務処理体制



- 臨床開発業務におけるアウトソーシング化の拡大に伴うMW業務に対する顧客ニーズの高まりを見込み子会社を設立

4. 業績推移



5. 世界の語学サービス会社ランキング2014

当社グループは、3年連続で世界で12位、アジアで1位にランクイン

順位	会社名	所在国	備考
1	Lionbridge Technologies	US	
2	HP ACG	FR	ヒューレットパッカートの語学サービス部門
3	TransPerfect / Translations.com	US	取扱分野が当社と類似
4	LanguageLine Solutions	US	
5	SDL	UK	翻訳支援ツール「TRADOS」発売元
6	STAR Group	CH	MLV(マルチ・ランゲージ・ベンダー)
7	euroscript International S.A.	LU	
8	RWS Group	UK	特許調査会社
9	Welocalize, Inc.	US	MLV(マルチ・ランゲージ・ベンダー)
10	ManpowerGroup Solutions-Language Services	US	世界的人材派遣会社の語学サービス部門
11	CLS Communication	CH	
12	Honyaku Center Inc.	JP	翻訳、通訳、コンベンション等のワンストップサービス 独自の翻訳支援システム「HC TraTool」

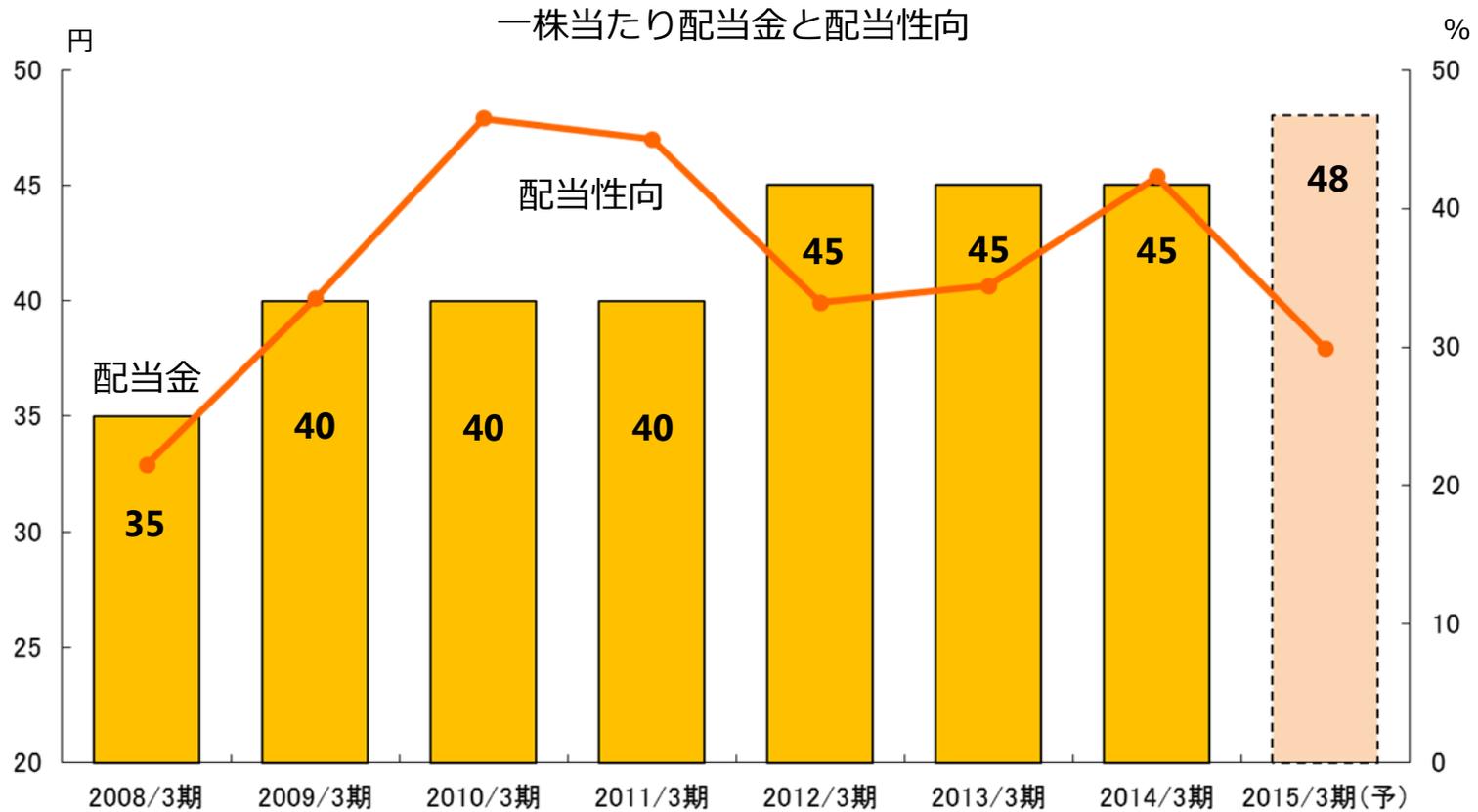


*色つきセルは上場企業

(出典 : Common Sence Advisory 「The Top 100 Language Service Providers in 2014」)

6. 株主還元

利益成長に応じた継続的な増配を志向



株式会社翻訳センター 経営企画室

TEL:03-6369-9963 E-mail:info@honyakuctrc.co.jp

URL : <http://www.honyakuctr.com/>

本資料は、業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘するものではありません。
本資料に掲載された意見や予測等は資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、または
約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

参考資料

連結業績推移

	2010/3期	2011/3期	2012/3期	2013/3期	2014/3期
売上高 (千円)	4,239,171	4,756,866	5,536,856	7,267,836	8,772,038
経常利益 (千円)	239,029	270,227	439,768	422,900	359,938
当期純利益 (千円)	105,608	139,722	227,792	220,180	179,002
資本金 (千円)	399,818	588,443	588,443	588,443	588,443
発行済株式総数 (株) (※1)	13,095	16,845	16,845	16,845	1,684,500
純資産額 (千円)	1,657,438	2,120,691	2,304,236	2,463,102	2,587,974
総資産額 (千円)	2,366,574	3,119,860	3,431,582	3,822,548	4,063,169
自己資本比率 (%)	70.0	67.9	67.0	64.3	63.6
売上高経常利益率 (%)	5.6	5.6	7.9	5.8	4.1
従業員数 (人) (※2)	214	225	254	369	392
登録者数 (人) (※3)	3,865	4,413	4,596	5,635	6,239

※1 2013年4月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を実施。

※2 グループ連結正社員数

※3 2013年3月期よりISSグループ含めた登録者数 (のべ)

損益計算書 推移

単位：百万円、%

	2010/3期		2011/3期		2012/3期		2013/3期		2014/3期	
		構成比								
売上高	4,239	100.0	4,756	100.0	5,536	100.0	7,267	100.0	8,722	100.0
売上原価	2,301	54.3	2,701	56.8	3,115	56.3	4,057	55.8	4,949	56.4
売上総利益	1,937	45.7	2,055	43.2	2,421	43.7	3,210	44.2	3,822	43.5
販売費及び一般管理費	1,700	40.1	1,775	37.3	1,981	35.8	2,787	38.4	3,458	39.4
営業利益	236	5.6	279	5.9	440	8.0	422	5.8	364	4.1
営業外収益	2	0.0	1	0.0	2	0.0	3	0.0	2	0.0
営業外費用	0	0.0	11	0.2	3	0.1	3	0.0	6	0.0
経常利益	239	5.6	270	5.7	439	7.9	422	5.8	359	4.0
特別損益	△37	-	△5	0.1	0	0.0	0	0.0	1	0.0
税金等調整前当期純利益	202	4.8	264	5.6	439	7.9	422	5.8	358	4.1
当期純利益	105	2.5	139	2.9	227	4.1	220	3.0	179	2.0
販売費及び一般管理費	1,700	100.0	1,775	100.0	1,981	100.0	2,787	100.0	3,458	100.0
人件費	1,219	71.7	1,242	70.0	1,419	71.6	1,945	69.7	2,394	69.2
人件費以外	481	28.3	533	30.0	562	28.4	842	30.2	1,064	30.7

※ 1 2011年3月期に加工費の振替方法を変更

貸借対照表 推移

単位：百万円

	2010/3期	2011/3期	2012/3期	2013/3期	2014/3期
(資産の部)					
流動資産	1,940	2,708	3,058	3,113	3,299
固定資産	425	411	372	709	763
資産合計	2,366	3,119	3,431	3,822	4,063
(負債の部)					
流動負債	582	858	975	1,181	1,279
固定負債	127	140	152	178	196
負債合計	709	999	1,127	1,359	1,475
(純資産の部)					
I. 株主資本	1,662	2,127	2,312	2,456	2,560
II. その他の包括利益累計額	△4	△6	△10	1	27
III. 少数株主持分	—	—	2	4	—
純資産合計	1,657	2,120	2,304	2,463	2,587
負債純資産合計	2,366	3,119	3,431	3,822	4,063